

ジェトロ 地域・分析レポート

2025年のEU自動車産業（2）中国EV台頭で域内産優遇に向け新提案

表1：「自動車部門に関する産業行動計画」（2025年3月発表）の主な提案と関連動向

分野	主な提案	関連動向
(1) イノベーションとデジタル化	「欧州コネクテッド・自動運転車アライアンス」設立	2025年10月28日、欧州委のヘンナ・ビルックネン執行副委員長（技術主権・安全保障・民主主義、デジタル・先端技術担当）と26団体・企業の代表がハイレベル会合を開催し始動。「ソフトウェア定義自動車（SDV）」「人工知能（AI）とデータ」「車載コンピューティングなどハードウェア」と「自動運転」について作業部会を立ち上げ、域内の技術開発や投資を調整・加速させる
	自動運転関連の規制整備	オランダ当局が2026年4月、米国テスラの高度運転支援機能「Full Self-Driving Supervised（監視付きFSD）」を承認。今後、EUレベルで承認が進む可能性
(2) クリーンモビリティ	CO2排出基準の改正	2025年4月（ 2025年4月7日付ビジネス短信参照 ）と12月（表2参照）に改正案を提案
	社用車のグリーン化促進	2025年12月に関連規則案を発表（表2参照）
(3) 競争力とサプライチェーンの強靱（きょうじん）化	域内のバッテリー産業振興	2025年12月に新戦略を発表（表2参照）
	リサイクル強化	自動車設計・廃車（ELV）規則が2026年内に施行、発効から2年後に適用開始（ 2025年12月26日付ビジネス短信参照 ）
(4) スキルと社会的側面	バリューチェーン全体の雇用予測を含むデータの開発や照合のための「欧州公正な移行観測所」を設置	2026年3月5日開設
(5) 公正な競争条件と事業環境	自動車部門における対内直接投資の条件を検討	2026年3月、IAAにて関連要件を提案
	自由貿易協定（FTA）締結や重要鉱物を巡る国際連携の推進	メルコスールとのFTAの暫定適用が2026年5月1日開始（ 2026年5月12日付ビジネス短信参照 ） インドとオーストラリアともFTA締結で合意し、輸出拡大が期待される（ 2026年2月2日付 、 2026年3月27日付ビジネス短信参照 ） 米国と重要鉱物に関するパートナーシップを2026年4月に締結（ 2026年4月30日付ビジネス短信参照 ）
	規制簡素化	2025年12月に自動車オムニバス法案を提案（表2参照）

出所：欧州委員会、オランダ自動車規制当局RDWの発表資料を基にジェトロ作成